だいにじゅういか かいわ 第二十一課 会話

*ニートヒ 松本 : あ、サントスさん、久しぶりですね。

サントス: あ、松本さん、お元気ですか?

^{まっもと} 松本 : ええ。 ちょっと ビールでも 飲みませんか?

サントス: いいですね。

 $\frac{1}{1}$ と $\frac{$

サントス: ああ、そうですね。

サントスさんは どちらが 勝つと 思いますか?

^{まつもと} 松本 : もちろん ブラジルですよ。

サントス: そうですね。 でも、最近 日本も 強く なりましたよ。

あ、もう 帰らないと.....

サントス: ええ、帰りましょう。

だいにじゅうにか かいわ 第二十二課 会話

不動産屋: どんな 部屋を お探しですか?

ワン: そうですね。

家賃は 八万円ぐらいで、駅から 遠くない 所が いいです。

不動産屋: では、こちらは いかがですか?

駅から 十分で、家賃は 八万三千円です。

ワン : ダイニングキッチンと 和室ですね。

すみません。 ここは 荷ですか?

不動産屋: 押し入れです。 布団を 入れる 所ですよ。

ワン : そうですか。

この $\hat{\mathbb{A}}^{\frac{1}{2}}$ 今日見る ことが できますか?

不動産屋: ええ。 今から 行きましょうか。

ワン : ええ、お願いします。

第二十三課 会話

図書館の人: はい、みどり図書館です。

カリナ : あのう、そちらまで どうやって 行きますか?

図書館の人: 本田駅から 十二(12)番の バスに 乗って、図書館前で降りて ください。

[※] 三つ曽です。

カリナ : 三つ目ですね。

図書館の人: ええ。 $^{\circ}$ 降りると、前に 公園が あります。

図書館は 公園の 中の 白い 建物です。

カリナ : わかりました。

それから 本を 借りる とき、何か いりますか?

カリナ : はい、どうも ありがとう ございました。

だいにじゅうよんか かいわ

カリナ: ワンさん、日曜日 引っ越しですね。

手伝いに 行きましょうか?

ワン : ありがとう ございます。

じゃ、すみませんが、九時ごろお願いします。

カリナ: ほかに 麓が 手伝いに 行きますか?

ワン : 山田さんと ミラーさんが x くれます。

カリナ: 草は?

ワン : 山田さんに 貸して もらいます。

カリナ: 屋ご飯は どう しますか?

ワン : えーと…

カリナ: 松が お弁当を 持って 行きましょうか?

ワン : すみません。 お願いします。

カリナ: じゃ、日曜日に。

第二十五課 会話

ミラー : ありがとう ございます。

佐藤 : そうですね。

ミラー: もちろん、 皆さん、暇が あったら、ぜひ 東京へ 遊びに 来て

ください。

サントス: ミラーさんも 大阪へ 来たら、電話を ください。

一緒に飲みましょう。

ミラー: ええ、ぜひ。

皆さん、本当に いろいろ お世話に なりました。

だいにじゅうろく か第二十六課

ミラー : はい、だいたい 片づきました。

あのう、ごみを 捨てたいんですか、どこに 出したら

いいですか。

 $\hat{\epsilon}^{\lambda,j}$ に 燃える ごみは 月曜日と 木曜日の 朝 出して ください。

ごみ置き場は駐車場の横です。

ミラー : 瓶や 缶は いつですか。

ミラー : わかりました。 それから お湯が 出ないんですが......

クピクッピん 管理人 : ガス会社に 連絡したら、すぐ 来て くれますよ。

ミラー : すみませんが、電話番号を 教えて いただけませんか。

だいにじゅうななか 第二十七課

ミラー: 明るくて、いい 部屋ですね。

まずき 鈴木 : ええ、天気が いい 日には 海が 見えるんです。

ミラー : この テーブルは 面白い デザインですね。

どこで 買ったんですか。

まずき 鈴木 : これは 私が 作ったんですよ。

ミラー: えっ、本当ですか。

鈴木 : ええ。 趣味は 自分で 家具を 作る ことなんです。

ミラー: へえ。 じゃ、あの 本棚も 作ったんですか。

^{すずき} 鈴木 : ええ。

ミラー: すごいですね。 鈴木さん、何でも 作れるんですね。

ことなんです。

ミラー : すばらしい 夢ですね。